

AN.-23

資料番号	0023-01-001-01	0023-01-001-02	0023-01-003-01	0023-01-004-01	0023-01-006-01	0023-01-008-01
調査年月日	2005/11/8	2005/6/14	2005/6/14	2005/6/28	2005/6/28	2005/6/28
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男
名称	染色整理標本	染織整理標本	染色整理標本	染色整理標本帖	染色整理標本帖	染色整理標本帖
系	素材 絹	絹	レーヨン 二重絹	パイル織物	木綿 パイル織物	パイル織物
	タテ 絹	絹	レーヨン、木綿	パイル レーヨン		
	ヌキ 絹	絹	木綿			
色	地色 白 絹時変化でクリーム色	絹時変化でクリーム色 薄いベージュ 浸染	8色の絹絣	パイル グレー 色	茶色 に 手描き染め	10色のプリント
	染料・顔料					
	タテ		地絣 白 パイル 絆			
	ヌキ		白			
	織技法 越数の多い朱子地	8枚朱子以上の飛び数の多い朱子で構成されている。破壊試験が出来ないので飛び数が判然としない。表面光沢が強い	パイル絹糸と地となる綿織物で構成してある。	木綿先染め基布にレーヨンパイル織物	別珍	
加工技法	染技法 生地と後加工の組み合わせの妙。	無地浸染である。	パイル立てを花柄の絹糸捺染したものを織り込み製織後枝、葉の部分を切り、毛羽立てでローラーにて圧迫して毛羽を寝かしてある。	先染め製品でパイル表面に圧拍加工してランダムな光沢を出している	花柄を手描きを染めている。模様の輪郭を鋭いもので先でパイルを焼き切るか薬品をつけてパイルのみを除去している。	10色の型染め
	その他 エンボッシングカレンダーにて模様を表現	模様表現はエンボス加工により地部分は畝様に、柄部分は文様に	破壊や見本帳添付のために裏面からの観察が出来ないためパイル部分の生成方法が判定できない。	約4~5cmにアコードオン型に畳み、全体に圧力を掛けることで表面を変形させたものと推定		
	文様 花柄 地に太い線柄	花模様	花模様の絆、葉部分はパイル絹を切りパイルを立てている	表面変形加工にてランダムな模様発現	花柄	水槽で遊ぶ魚
形状	裂地	裂地	裂地	裂地	裂地	裂地
用途	礼服、カーテン	おそらく装飾布 壁紙ほか	服地、壁掛け地、その他装飾	多用途	試験染め片	おそらく試験地
特記事項	型押しによる模様のみ	広く平面状に押し圧して表面光沢の差異をより顕著に表している。				
調査所見	本標本中には同様の加工布が多く収録されている。	朱子の光沢とエンボス加工の組み合わせが特徴	おそらくローラー捺染	加工方法については上記の方法が戦前に使われていた。		
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦 165		250	90	310	350
	横 204		260	1100	440	440
	織耳					
備考					おそらく試験染め品 AN0023-01-007-01 と同じ技法	おそらく試験染め品

AN.-23

資料番号	-01-009-01	-01-011-02
調査年月日	2005/6/28	2005/6/28
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男
名称	染色整理標本帖	染色整理標本帖
糸	素材 タテ ヌキ	木綿 木綿 木綿
色	地色 染料・顔料 タテ ヌキ	浸染無地染め 茶の濃淡
加工技法	織技法 染技法 その他	綾織 木綿織物の型染め 浸染 顔料捺染で裏が見えないのであるがおそらく両面ローラー捺染機による捺染 硬い仕上げのためか糊付けされている その上にカレンダー仕上げされている
	文様	各種幾何模様、花模様
	形状	裂地 44×40
	用途	
	特記事項	
	調査所見	
	製作地	
	製作年	
	織名称	
法量	縦 横 織耳	裂地 44×40 5×4 裂地 5×4 裂地
	備考	おそらく試験染め品